

119 オメガ タル木サポーター

巾広い勾配(0寸~12.5寸)に対応し、屋根水平構面の倍率アップも可能な垂木接合金物

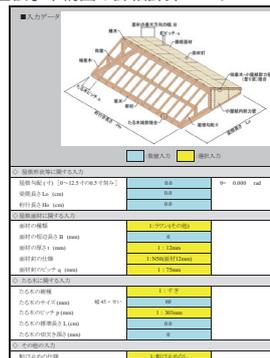
公財・日本住宅・木材技術センター

依26-120 (垂木の軸方向すべり出しの性能)
依26-119 (垂木の吹き上げ引張の性能)
依26-121 (垂木の直交方向転びの性能)



TBA-45 (使用本数8本)

■タル木サポーターを用いた面張り勾配屋根水平構面の詳細計算シート



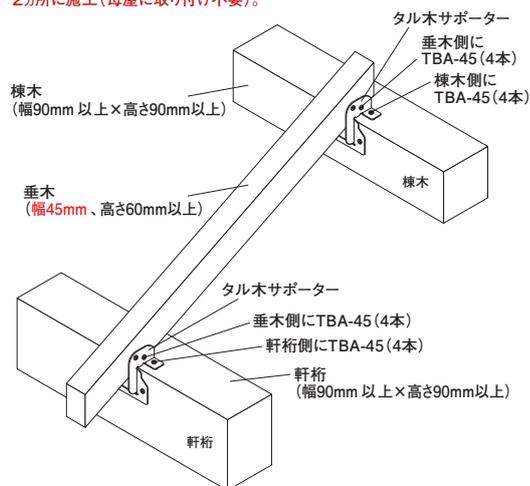
※屋根面の仕様を入力することで屋根倍率計算書を出力できる「屋根倍率計算シート」がございます。
お問合せはCSセンター ☎0120-558-313
✉cs@tanakanet.co.jp

用途・特長

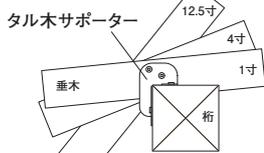
- 垂木と軒桁・棟木の接合に使用します。
- ①垂木を桁、棟木に固定した屋根面と火打金物・火打梁を併用することで、屋根構面の水平剛性を高めることが可能です。
 - ②垂木を固定した屋根面の水平剛性を含む建物の構造耐力が許容応力度計算により安全であることが確かめられた場合には「火打の省略」が可能です。
 - ③0寸勾配から12.5寸勾配まで対応が可能です。(勾配に応じた垂木欠きが必要です)

取付参考図

1本の垂木に対して軒桁部分+棟木部分の2カ所に施工(母屋に取り付け不要)。

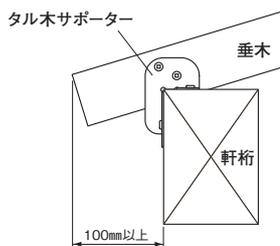


■垂木欠き20mmの場合

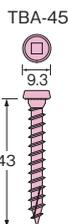
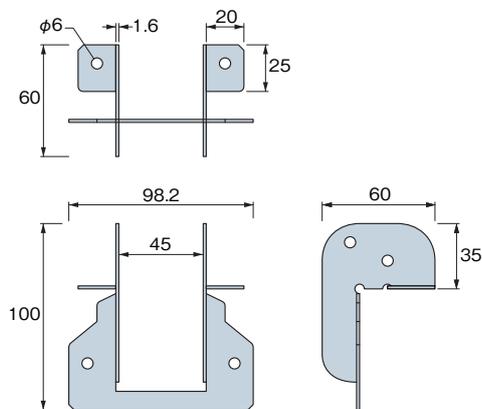


※垂木欠きの深さや勾配により施工できない場合がございますのでご注意ください。

■垂木の出



■寸法図



施工方法

- ①桁と棟木に対して垂木との交点に金物を1個配置します。
※母屋と垂木の交点には取り付け不要です。
- ②専用角ビットビスTBA-45(8本)でとめ付けてください。

注意事項

- 本商品は使用した水平構面(屋根構面)を建築基準法施行令46条3に基づき、告示1899号に定められた許容応力度計算によって安全確認を行うことで、初めて運用できる商品です。諸認定品ではありませんので、詳細な運用方法、それに伴うせん断耐力値等が仕様として定められているものではありません。運用にあたっては、必ず設計者様ご自身で、ご確認、ご判断された上でご使用ください。
- 指定の用途以外には使用しないでください。
- けが防止のため手袋等をはめて作業を行ってください。

サイズ(mm)	商品コード	梱包(1ケース)	付属金物	重量(kg/ケース)
98.2×100×60×1.6(t)	AA501200	50個	専用角ビットビスTBA-45(400本)	8.1
材質	JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) SGHC又はSGCC	表面処理	溶融亜鉛めっき鋼板 (Z27)	

中規模住宅対応
オメガタル木サポーター
新工法
耐力壁
SFRM
WOOD
リフォーム
筋かい
柱接合
ホルツン
短ざく
金物
金
火打金物
梁受け金物
スチール束基礎関連
ビス・釘
換気金物
ステンレス
エコー
ネクター
2×4用金物関連
Zマーク
Cマーク
Zマーク
制震工法
建築金物